教科・科目	数学・数学Ⅱ	単　位　数	２単位	学年･学級	３年必修
使用教科書	数学Ⅱ　Standard（東京書籍）	副　教　材	WIDE　数学Ⅱ（東京書籍）		

学校教育目標	郷土を愛し　たくましく生きよう　自ら学ぶ意欲を持ち続けよう					
育成を目指す資質・能力	傾　聴　力		協　働　力	○	議論する力	○
	自　省　力	○	理　解　力	◎	批　判　力	
	自己実現力		表　現　力	◎	情報活用力	○
学習の到達目標	・数学のよさを認識し、数学を活用しようとする態度を身につける。 ・数学の基本的な概念や原理・法則を体系的に理解する。 ・事象を数学的に的確に表現・処理する。 ・事象を数学的、論理的に考察する。					

評価の観点

	①関心・意欲・態度	②数学的な見方・考え方	③数学的な技能	④知識・理解
A 使える	数学的な見方や考え方に関心を持ち、そのよさを認識し、それらを積極的に問題に活用しようとしている。	学習した知識や技能を活用しながら、問題や事象を数学的に考察するとともに、多面的・発展的に考察し、表現することができる。	問題や事象を数学的に処理したり、表現する技能を身につけ、的確に問題を解決することができる。	数学の基本的な考え方、原理・法則、用語・記号などに加え、発展的な概念まで身につけている。
B わかる	数学的な見方や考え方に関心を持ち、そのよさを認識し、それらを問題に活用しようとしている。	学習した知識や技能を活用しながら、問題や事象を数学的に考察し、表現することができる。	問題や事象を数学的に処理したり、表現する技能を身につけ、問題を解決することができる。	数学の基本的な考え方、原理・法則、用語・記号の知識を身につけている。
C できる	数学的な見方や考え方に関心を持っているが、それらを問題に活用しようとしていない。	学習した知識や技能を活用しながら、問題や事象を数学的に考察することができる。	問題や事象を数学的に処理したり、表現する技能を身につけている。	数学の基本的な考え方を身につけている。
D	A、B、C いずれにも該当しない。	A、B、C いずれにも該当しない。	A、B、C いずれにも該当しない。	A、B、C いずれにも該当しない。
具体的 改善策	・提出物の期限を守る ・課題学習に参加する	・積極的に課題学習へ参加する ・応用問題に取り組む	・基本問題の反復 ・週末課題に取り組む ・考査前補習	・基本問題の反復 ・週末課題に取り組む ・考査前補習
評価基準	①関心・意欲・態度 （２０点） A：１４点　～　２０点 B：　７点　～　１３点 C：　１点　～　　６点	②数学的な見方・考え方 （２０点） A：１４点　～　２０点 B：　７点　～　１３点 C：　１点　～　　６点	③数学的な技能 （３０点） A：２１点　～　３０点 B：１１点　～　２０点 C：　１点　～　１０点	④知識・理解 （３０点） A：２１点　～　３０点 B：１１点　～　２０点 C：　１点　～　１０点
	何で評価するか ・授業でのワークシート ・課題学習 ・週末課題 ・考査後の振り返り	何で評価するか ・定期考査 ・単元テスト ・課題学習	何で評価するか ・定期考査 ・単元テスト ・週末課題	何で評価するか ・定期考査 ・単元テスト ・週末課題

【学習計画】

月	単元	学習の目標【評価の観点：評価方法】	自己評価	実際評価
4	ガイダンス ５章　微分と積分 １節　微分係数と導関数	✎前期の目標		
		・平均変化率が、２点を通る直線の傾きに等しいことを理解する。 【③④：単元テスト】		
		・関数の平均変化率の極限値として、微分係数を求めることができる。また、グラフの接線の傾きと対比して、微分係数の図形的意味を理解する。 【②③：単元テスト】		
		・微分係数を関数的にとらえることで、導関数の定義を認識する。 【③④：単元テスト】		

月	単元	学習の目標【評価の観点：評価方法】	自己評価	実際評価
		・導関数の定数倍・和・差の公式を用いて、簡単な整関数の導関数を計算することができる。【③④：単元テスト】		
6	【前期中間考査】	✎振り返り【②③④：定期考査】【①：授業での取り組み、授業アンケート】		
	２節　導関数の応用	・微分法を用いて、接線の方程式を求めることができる。【③④：単元テスト】		
		・関数の増加・減少と導関数の値の正負との関係を考え、関数の増加・減少を調べることができる。【③④：単元テスト】		
		・導関数を用いて関数の極大・極小を調べることができる。また、その結果を利用して、関数のグラフを描くことができる。【③④：単元テスト】		
7		・導関数を用いて関数の増減や極値を調べ、関数の最大値・最小値を求めることができる。また、そのことを具体的な事象の考察に活用できる。【②③：単元テスト、グループワーク】		
		・微分法を用いて関数のグラフを描き、その結果を方程式の解の個数を調べることや不等式の証明に応用できる。【②③：単元テスト、グループワーク】		
8	【前期期末考査】	✎振り返り【②③④：定期考査】【①：授業での取り組み、授業アンケート】		
9	３節　積分	・微分法の逆演算として不定積分を理解し、整関数の不定積分を求めることができる。【③④：単元テスト】		
10		✎後期の目標		
		・定積分の意味を理解し、その計算ができる。【③④：単元テスト】		
		・曲線や直線で囲まれた図形の面積を定積分により求める方法を理解する。また、その定積分を計算して、面積を求めることができる。【③④：単元テスト】		
11	○　数学のまとめ			
	①式の計算 ②小数・分数の計算	・基本的な計算をすることができる。【③④：単元テスト】 ・分数や小数を正しく表現することができる。【③④単元テスト】		
	③方程式 ④割合	・１次方程式、連立方程式、２次方程式の解を求めることができる。【③④：単元テスト】 ・割合の意味を理解し、計算したり、表現することができる。【③④：単元テスト】		
	⑤比 ⑥損益	・比の意味を理解し、計算したり、表現することができる。【③④：単元テスト】 ・与えられた条件を整理して、問題を解決することができる。【③④：単元テスト】		
	⑦料金 ⑧速さ・時間・距離	・与えられた条件を整理して、問題を解決することができる。【③④：単元テスト】 ・図や表を用いて整理し、問題を解決することができる。【②③：単元テスト】		
	⑨旅人算 ⑩流水算	・与えられた条件を整理して、問題を解決することができる。【③④：単元テスト】 ・図や表を用いて整理し、問題を解決することができる。【②③：単元テスト】		
	【後期中間考査】	✎振り返り【②③④：定期考査】【①：授業での取り組み、授業アンケート】		
12	⑪植木算 ⑫鶴亀算	・与えられた条件を整理して､問題を解決することができる。【③④：単元テスト】 ・図や表を用いて整理し、問題を解決することができる。【②③：単元テスト】		
	⑬濃度算 ⑭年齢算	・与えられた条件を整理して、問題を解決することができる。【③④：単元テスト】 ・文字を使って式をつくり、問題を解決することができる。【②③：単元テスト】		
	⑮仕事算 ⑯平均の計算	・与えられた条件を整理して、問題を解決することができる。【③④：単元テスト】 ・図や表を用いて整理し、問題を解決することができる。【②③：単元テスト】		
	⑰表の読み取り ⑱図形	・与えられた条件を整理して、問題を解決することができる。【③④：単元テスト】 ・図形の基本性質について理解し、問題を解決することができる。【③④：単元テスト】		
	⑲集合 ⑳推論	・与えられた条件を整理して、問題を解決することができる。【③④：単元テスト】 ・ベン図を利用して、問題を解決することができる。【②③：単元テスト】		
1	【学年末考査】	✎振り返り【②③④：定期考査】【①：授業での取り組み、授業アンケート】		

✎最終評価（自己評価／実際評価）

①関心・意欲・態度	②思考・判断・表現	③技能	④知識・理解